

### 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「移住定住・就農」推進！ワクワク『豊丘村ワーキングホリデー』実施事業
事業主体 (連絡先)	豊丘村
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,965,634 円

#### 事業内容

人口減少、少子高齢化に伴い、空き家が点在し、遊休荒廃地が増えてきている状況を改善し豊かな農山村を維持するため、当村では「移住定住・就農」を推進しています。当村のオリジナルワーキングホリデーは、旅行では味わえないリアルな田舎暮らし体験、農作業体験、地域住民との交流など様々なメニューを取り入れ、少しでも多くの人に定住をしてもらうことを目的として実施しました。



【 移住イベント参加 】

#### 【目標・ねらい】

- ① 田舎暮らし体験
- ② 地域住民との交流
- ③ 農業振興
- ④ 移住者の増加

#### 事業効果

- ① 移住希望者に旅行では味わえないリアルな田舎暮らし体験ができ、定住の足掛かりになる。
- ② 参加者にとって見知らぬ土地での体験は不安なもの。ワーキングホリデーに係わる農家、民宿など関係する住民の皆さんとの交流により不安が解消され、体験を楽しんでもらえた。
- ③ 就農希望者にとっては、季節の様々な農業体験をすることができる。農家にとっては、農繁期の手間の解消につながる。2組の新規就農者の移住は、今後の農業振興に期待できる。
- ④ 豊丘村ワーキングホリデーに参加し、5世帯12名の方が移住に繋がった。受入農家との信頼関係もうまれている。

※自己評価【 A 】

#### 【理由】

豊丘村ワーキングホリデー参加者から5世帯12名が移住された。これは、関係する地域住民の皆さんの協力があったの結果である。

#### 今後の取り組み

旅行では味わえないリアルな田舎暮らし体験、農作業体験、地域住民との交流など様々なメニューを取り入れ、少しでも多くの人に定住をしてもらうことを目的に継続的に実施して参ります。就農希望者にとっては、それぞれの特産物の多忙期に合わせた体験が可能となることで、より具体的な就農への意識付けが可能になると思われます。

